

けいひん薬局 かわら版

市販薬の選び方 ～風邪薬編～

薬局やドラッグストアでは、様々な風邪薬が販売されています。何を買ったらいいか悩みませんか？今回は市販薬の風邪薬を選ぶ際の3つのポイントをご紹介します！



① 症状に合った薬を選ぼう

ご紹介している商品名は当薬局で扱っているものです！

症状	商品名（成分名）	注意
鼻（鼻づまり、鼻水）	アレルビ（フェキソフェナジン） アレジオン（エピナシチン） フルナーゼ点鼻薬（フルチカゾン）	眠気に注意が必要
咳	メジコンせき止め錠 Pro （デキストロメトルファン） Gトローチ （グリチルリチン酸二カリウム）	左記以外で、乾いた咳なら ジヒドロコデインリン酸塩、 痰がらみの咳なら L-カルボシ ステインがお勧め ※咳の状態を選ぶ必要あり
発熱	タイレノール（アセトアミノフェン） イブ（イブプロフェン）	代表的な解熱剤のアスピリン はアレルギーがある方には 注意が必要

※まずは、薬剤師に相談するのが1番です※

しかし、相談できないような場合は、上記の表を参考にして選んでみましょう。この他に複数の成分が入った総合感冒薬もありますが、該当しない症状のお薬は飲まないようにしましょう。

② 生活スタイルに合った薬を選ぼう

同じ効果のお薬でも飲む回数が違う薬があります。ご自身の生活スタイルに合った飲み方のお薬を選びましょう

③ 飲みやすい形状を選ぼう

薬には、粉・カプセル・錠剤があります。
ご自身の服用しやすいタイプを選びましょう。

なかなか治らない風邪や、高熱が続くときは、早めに医師の診察を受けましょう。また、いつも飲んでる薬がある場合は、医師または薬剤師に飲み合わせを相談しましょう。